

みぶ町政だより

4月号

昭和51年4月24日発行

発行所 栃木県壬生町役場（毎月24日発行）

昭和34年9月30日第三種郵便物認可一部9円



お花見で伝統芸能を披露

町教育委員会では、第3回おはやし大会を東雲橋下の黒川河原で4月10日、11日の2日間行いました。

このおはやし大会は、今まで壬生小学校庭などで行っていましたが、今年は、お花見にちなんでボンボリにかこまれた東雲橋下で行ったものです。

そしてこのおはやしは、民俗芸能の後継者育成を目標に各町内に古くから伝承されている「五段ばやしや大杉ばやし」を町の無形文化財に指定しているものです。

今年は、昨年より3組も増え10組が勢揃いして、おはよしの音も響きわたり、花見客をにぎわしました。

なお、交通安全運動の期間中に合せ、おはよしの車でパレードを行いました。

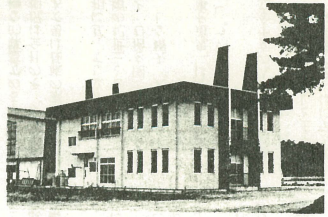
今月の人口

4月1日現在	対前月比
総人口31,063	16人増
男 15,435	1人増
女 15,628	15人増
世帯数 7,781	44世帯増

5月は「善意高揚の月」です（善意は進で行いましょう。）

農村生活センターが完成

料理実習もできる



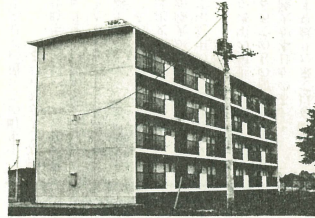
用できるものに、図書室、料理実習室、茶花道室、集客室ができました。

一方一階は総合運動場の管理棟になり、事務室、休憩室、シャワー室、管理入室などができました。

建物の内容は、鉄骨造り一階建てで陸屋根、建築面積は四六・五・六三㎡(約四〇・七四坪)、一

入居者も殺到

町営住宅ができる



昭和三十九年度の最も大きな事業の一つとして、昨年九月から町営住宅の建設をはじめましたが、このほど完成し、三月十九日生活センターと同時に落成式を行いました。

町営住宅は、昭和四十六年度から鉄筋コンクリート造り四階建てで、毎年一棟ずつ、ひばりヶ丘団地に建設してきましたが、敷地もなく、昭和三十九年度から生野駅東の農協跡に建設したものです。

建築面積は、一戸片面積六三・〇九㎡で、内容は四軒半二間

六帖一間、お手手兼食室、浴室が整備されています。

総工費は、七千四百八万円をかけてきたもの。

なお、この建物の建設費用の一部を簡易生活保障積立金から融資を受けて建てたものです。

入居については、三月十七日申込みを締め切りました。入居希望者は四十四名もあり、このうち抽選により十六世帯が四月上旬から入居することになります。

壬生局が

普通郵便局に

郵便局の種類には、普通、特定簡易郵便局などがあります。

壬生郵便局では、従来から特定郵便局として窓口事務や壬生町全地域の郵便集配業務を行って来ましたが、壬生町の今後の大きな発展が予想されるため、郵政省では、市制施行地などに設置されている集配郵便局を普通郵便局に改め、一日から普通郵便局に改め、一般業務の整備充実をはかり、お客さまによりよいサービスを提供しようとするものです。

「壬生郵便局から」

タバコは

町内で

買いましょう

壬生町のみなさん、日本赤十字社は、人道・博愛・奉仕を旗に世界百二十万国員の赤十字士と手をつないだ人々の平和と幸福を願い、各種の事業を行っています。

日本赤十字社は、明治廿五年一月創立、あこ二年で創立百年を迎えようとしています。更に組織と財政を強化して行動する赤十字士とならなければなりません。

そのために「各戸一人は赤十字社員となって協力」を各言葉に広く町民のみなさんに赤十字の運動にご理解いただいて社員を増強の実をあげたいと思っております。ご協力をお願いします。

●運動期間
五月一日～五月三十一日

●社員になるには
毎年一人三百以上の社費を納めれば、個人、法人を問わずなでも社員になります。

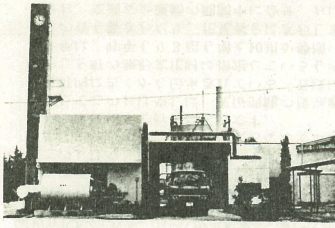
●申込方法
各町内自治会または、役場民生課にお申し込みください。

●本年の重点活動
救急法、家庭看護法、水上安法(赤十字水難救済)

本町でも講習会を予定していますので、後日、日時や場所など具体的にお知らせします。

下水処理場に

前処理施設できる



この施設ができると、ゴミや汚物がほとんど処理され、そのうえ、臭いも従来から比べ、ほとんどないというよいほどに近代的な施設になります。

また、人口の増加に伴って下水処理の施設を増設しています。

この事業は、昭和三十九年度および昭和三十九年度の二カ年継続事業で行うものです。

なお、前処理施設の建設費用の一部を年金積立金還元金から融資を受けて設置したものです。

異動をしたときは

必ず届出を

四月は就職、進学、引越のシーズンです。卒業生、町外へ就職などされた方は、転出の届出を済ませてください。

住所の登録は、住民としての権利を得るための基本となる大切なものです。

転出だけでなく、転入、転居、変更の届出も、異動があった場合は必ず手続きをしてください。

届出期間は、実際に異動してから十四日以内です。

なお、転出届だけは、前もってするようになります。

新しい住居表示について

その二

町では、現在使用されている壬生町大字〇〇〇番地〇〇〇という住居の表示について、極めてわかりにくいというみなさんからの要望に対し、新しい住居表示を実施することになりました。

これは、住居表示に関する法律および町条例に基づき実施されるものです。

この新しい町名や住居番号は、郵便物に便はかりやすく、履歴書や役職、その他官公署への届出契約書、贈答などあらゆるものに使用することになります。

なお、役場その他の官公署の台帳、名簿、帳簿などすべての公簿類は、新しい住居番号に書きかえられます。

○戸籍の本籍は
戸籍はもとよりの地番の上につけられているもので、住居表示の施行においては、字名がかわるだけで番地は原則としてかわりません。

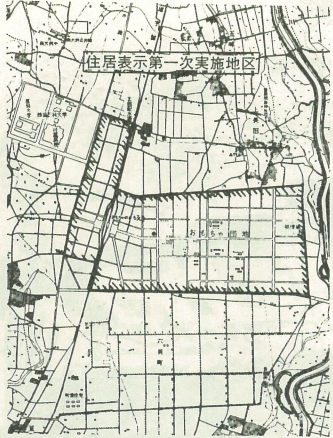
○現在、現在、壬生町大字壬生甲二一七〇番地であるものは、壬生町〇〇番地二一七〇番地となります。

したがって、住居表示実施後は戸籍の届出、謄抄本の請求をするときは住居番号と混同しないよう注意する必要があります。

完成した前処理施設

昭和三十九年度の事業で、おちや団地の東側にある下水処理場にこのほど前処理施設を建設しました。

これは、従来各家庭からバキューム車で、処理場に運ばれ、これをポンプで消化槽に直接入れていたが、ゴミや汚物が大量に出るため、これらの処理が非常に経費もかかることから、昭和三十九年度の予算で前処理施設を二十八百万円をかけて設置したものです。



人権・行政・心配ごとの ご相談は早速！

日頃みなさんが生活している中で、いろいろな心配ごと・困っている悩みなどは、早速左表の場所にご相談にきてください。

◎遺失火曜日
午前10時～午後3時まで
なお、表の場所におでかけになれない方は、次の相談員さんまでお気軽にご相談ください。
相談は無料、秘密も守ります。
◎相談して下さる方は次の方々

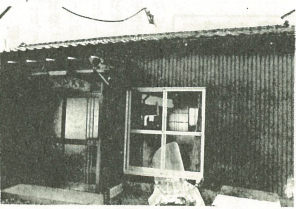
年月	第一週(壬生地区)		第二週(稲葉地区)	
	日	担当相談員	日	担当相談員
5月	4	若井、若林	11	木野内、鈴木

年月	第三週(壬生地区)		第四週(南大飼地区)	
	日	担当相談員	日	担当相談員
5月	18	若井、若林	25	篠原、大友

定額貯金の手続き
郵便局では、ただいま昭和四十九年九月十三日以前にお預けになった定額貯金の利息が有利になる手続き(替の手続)をお取扱いしています。

まだお済みでない方は、お手元の貯金証書の日付をお確めのうえお近くの郵便局でこの手続きをお済ませください。
①の手続きをされまると、その手続きの日付にかかわらず、すべて昭和四十九年九月十四日にさかのぼって再預入されたものとして

今井と中表町に 公民館ができる



完成した今井公民館

完成した中表町公民館

商工会 職員募集

壬生町商工会は、次の要職で職員募集を行います。

◎事務および採用人員
事務職員(記帳専任職員) 女子 一名

◎資格
一、高校卒業以上
二、珠算二級以上かつ簿記二級の資格を有する者
◎申込先

廃犬引き取り日

いらない犬は、はなさないで廃犬引き取り日に出してください。

・日 五月十二日(水)
「二十六日」
・場所および時間
役場本庁 九時十分まで
南大飼支所 九時十分まで
稲葉支所 九時五十分まで
◎犬は、つないで飼いましょう。

今井自治会(鈴木南会長)および中表町自治会(日本甲子会長)では、それぞれ研修や話し合いの場がほしいというところから公民館の建設を始め、このほどついに完成しました。

今井の公民館は、木造二階建て、建築面積五〇・六四㎡で内容は、二十一帖の太い間と自所、便所が設備されています。

総工費二四万円をかけてできたもので、

一方、中表町の公民館は、木造平家屋建て、建築面積五二・九九㎡内容は、日本間七帖と六帖間および自所、便所が設備されています。

総工費は、一三万八千円をかけてきました。

入学おめでとう

壬生町管内の小学校および中学校では、四月八日、九日の両日にそれぞれ入学式が行われました。



東小学校入学式のようす

防犯総点検の日です

第二金曜日は

県内では、毎日四十件の盗難事件が発生し、二百六十六万円(一件当たり平均六万四千円)が盗まれています。

しかし、みなさんの心がけひとつで盗難の被害を未然に防ぐことができます。

そこで、毎月第二金曜日は、

- 現金・預金通帳、貴重品の保管に気配る。
- 自動車を駐車するときは必ずドアのカギをかける。
- 出かける際は、隣近所に留守用心を怠らぬ。
- スリやチンパンの被害にかからないようにする。
- 以上のような犯罪が行われる前に犯罪を防ぎましょう。

人事消息

役場職員

〔新採用〕 四月一日付

◎総務課 所利保 総務課 仲長 仲子 税務課 大橋正樹 住民課 落合公美 住民課 玉田英二 企画課 松嶋美智子 保健課 戸崎益壽 保健課 安納みち子 南大飼支所 藤原孝一 第一保育所 高久裕子 下水道課 安納美宣 下水道課 久保原勇 総合運動場 武内孝男 下水道課 藤沢誠

〔退職者〕

山川兼吉 総務課 一月三十一日付
鈴木秀子 総務課 一月三十一日付
小林正枝 総務課 一月三十一日付
川島清子 建設課 三月三十一日付

学校の教職員

壬生町管内の教職員の異動は、次のとおりです。(カッコは旧)

〔新任〕

▽壬生小学校 校長 飯田弘(野木中、補足第一(壬生)、相田喜久夫、南吹上二、板橋保子) 新採用、大森孝子 新採用
▽藤井小学校 校長 持田隆(梁小) 東小学校 校長 佐藤栄(羽生田小、柏倉一、羽生田小、石崎太一、壬生小、渡部登子) 壬生中、栗原富明 羽生田小 塩谷幸子(南大飼中)
▽稲葉小学校 校長 持田隆(梁小) 東小学校 校長 佐藤栄(羽生田小、柏倉一、羽生田小、石崎太一、壬生小、渡部登子) 壬生中、栗原富明 羽生田小 塩谷幸子(南大飼中)
▽南大飼小学校 校長 持田隆(梁小) 東小学校 校長 佐藤栄(羽生田小、柏倉一、羽生田小、石崎太一、壬生小、渡部登子) 壬生中、栗原富明 羽生田小 塩谷幸子(南大飼中)

バドミントン

部員募集

壬生町体育協会バドミントン部では、部員の募集を行っています。

◎対象者
壬生町在住または町内に勤務先のある方
壬生町下表町の古河 金剛 稲葉 石崎 まは役場 企画課 田村まで
◎練習日および場所
毎週金曜日 午後五時三十分から 町立体育館

鮎を放流しました
6月1日.....釣解禁
7月1日.....投網解禁

お知らせ



乳児検診

・とき 五月十一日(水)
十三日(木)
午後二時三十分から三時三十分
・ところ 中央公民館

・とき 五月十一日(水)
午後二時三十分から三時三十分
・ところ 中央公民館

三カ月児検診

・とき 五月十九日(水)
午後二時三十分から三時三十分
・ところ 中央公民館日本間

5月の納税
お忘れなく
固定資産税
第1期分
国民年金
4、5、6月分

・胎児 一月二十日から一月十九日まで生まれたお子さんへ
母子健康手帳を忘れずに

赤ちゃん

健康相談

・とき 五月十四日(金) 二十一日(金) 六月四日(金)
時間は、十時から一時
・ところ 中央公民館保健室
・胎児 検診を受けなかったお子さんおよび九ヶ月、一年児
・持参するもの
母子健康手帳を忘れずに

一般健康相談

家族計画から成人病などの相談についてお気軽にお出かけください。
・とき 五月十八日(金)
十時から三時まで

・ところ 中央公民館保健室
妊婦検診と
血液検査

血液検査

・とき 五月十七日(土)
一時三十分から二時三十分まで
・胎児 母子健康センター
・胎児 壬生町に居住する妊婦の方、また、結婚される方の血液検査併せて実施していただきますので、お預けください。(無料です。)

免許更新新講習

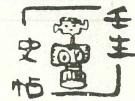
五月の日程は、次のとおりです。
・十四日(金) 中央公民館
・二十八日(金) 独協医科大学
時間は、いずれも午前十時から

当番医師のお知らせ

五月の日曜、祝日は、次の医師 ◎当番医師の往診はできません。
以外は全部休診になります。
なお、三月号で「三日の麦田医院」が交代になりました。

日	町名	医名	電話
二日	上通町	小倉(要)	1195
三日	城山町	松本	2002
五日	城内	陣内	2112
九日	東武第二	菱田	2042
十六日	安塚	佐藤	01123
二十三日	城東町	前原	01141
三十日	舟町	早川	02110

時間は午前九時から午後四時



182

壬生町古代文化の基盤

景初二年には熊鷹を魏に出して朝貢し、親魏倭王と認められ、数多くの下賜品を受け金印紫泥国書等も授けられている卑弥呼の墓は中国のそれを真似た形式をとっていたものとも想像される。

中国では、紀元前四世紀頃から王族貴族の墓を築する習慣になっていた。

紀元前一世紀頃から前漢、王莽後漢等と、大陸の強大な政權と接点をつけた日本(倭人)がそのたびに見たものは強大な組織を持った王朝国家であり、壮麗な文化や生活の実態であった。

目で見る、一つ一つが驚異すべき現象であり、当時の倭人は、これ等、中国文化の強固な影響を受けたに相違ない。

先進国の文物に対する烈しい憧憬、成長に大きな力となった。この刺激によつて、先達した日本内部に小国豪族が誕生し、やがて大和朝廷の生れる機運が芽生えたのであろう。

栃木県、下野国、内の平地にも川の沿岸等に勢威を張つて多くの豪族が居住した。
壬生町では、黒川、思川等水利良い場所に稲造を行った。
それ等豪族の墓が古墳の宝庫といわれる壬生町に所在する古墳群である。

愛宕(国指定)、車塚古墳、牛塚古墳(国指定)、茶山古墳(古指定)、富士山古墳、長塚古墳、亀塚古墳(県指定)、吾妻古墳(国指定)、夫々国や県の指定になっている。

ここに葬られている豪族あるいはこれらの古墳築造に駆り出された人々こそが、壬生町黎明期の産業開発者だったのかも知れない。豊城入彦命が磐崇神天皇の命によつて東国支配のために東国下向されたのが、崇神天皇四十八年四月であった。

日本の国内で一番水準の高い文化は畿内の文化であった。豊城命の軍隊は、その文化を身につけた人々が多かった事であろう。四世紀の始めに行われた東国治定は畿内文化との交流を深め、東国文化の進歩発展に偉大な貢献があったことは容易に推察出来ることである。

恐らく東国に通ずる大道はこの頃から開かれ東山道の道は信州から上野を経て下野に入り太田足利佐野、栃木を経て壬生附近を通過したのと思われ。

【筆者 大塚】

お知らせが出来ますから早く配布しましょう。